

1. 評価結果概要表

[認知症対応型共同生活介護用]

平成 21年12月 7日

【評価実施概要】

事業所番号	0174600189		
法人名	社会福祉法人慧誠会		
事業所名	グループホームベルエポック		
所在地	〒089-1182 帯広市川西町西1線47-6 (電話) 0155-59-2356		
評価機関名	社団法人 北海道シルバーサービス振興会		
所在地	〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4階		
訪問調査日	平成21年11月24日	評価確定日	平成21年12月18日

【情報提供票より】 (21年 11月 10日 事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成	11年	2月	23日
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9人	
職員数	14人	常勤	8	非常勤 6 常勤換算 6.12

(2) 建物概要

建物構造	木造合金メッキ銅	造り
	1階建ての	～ 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	35,000 円		
その他の経費(月額)			
敷金	有(円)	無	
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり		10,00 円

(4) 利用者の概要 (11月10日現在)

利用者人数	9名	男性	4名	女性	5名
要介護1	1名	要介護2	1名		
要介護3	2名	要介護4	5名		
要介護5	名		要支援2	名	
年齢	平均 85.8歳	最低	76歳	最高	95歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	北斗病院、大江病院
---------	-----------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当事業所は、帯広駅より約20キロ程南の方角の農村地帯で自然豊かで静かな場所に、母体組織が運営する老人ホーム・高齢者生活福祉センター・デイサービスセンターなどの関連福祉施設とともに立地している。母体組織の基本理念である「地域への還元」のもと、地域との交流を重視し地域に根ざしたケアを実施している。事業所名である「ベルエポック」は、古き良き時代という意味をもち、利用者のライフヒストリーを基に意向や思いを汲み取り、事業所での暮らしがそのひとらしさを大切にしたい生活の場となることを目指している。利用者の潜在的な意向を汲み取ることの重要性を全職員が共有し、利用者その家族に安心感と信頼を与えている。

【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価で①運営に関する家族等への報告②同業者との交流を通じた向上③役割、楽しみごと、気晴らしの支援についてが改善項目として挙げられていたが、②・③については改善がみられた。①については、更なる工夫を行うことで改善へと期待したい。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	施設長、管理者及び職員は評価の意義をしっかりと理解し、評価結果をサービスの向上に活かす取り組みを行っている。自己評価の作成は、職員とともに作成し分担形式で記入を行い、協議の上で作成している。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議は2ヶ月に1回行っている。農協の部長を初め、町内会から2名と家族から2名参加してもらい、地域ネットワーク作りの良い機会と捉えている。利用者の現状報告などを行い、率直な意見交換や助言が示されている。また、会議で示されたことは、運営に生かすような取り組みを行っている。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	事業所便りはないが日常的に家族の訪問が多く、訪問時の機会を利用し暮らしぶり等を直接報告している。また、電話のやり取りも日常的に多く、健康状態や金銭管理についてその都度報告を行っている。家族の要望を受け止めたり、利用者の日常の様子を説明するなどして利用者本位の姿勢で臨んでいる。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	2箇所の町内会に加入し、行事にも地域の一人として積極的に参加している。併設の施設との合同行事には住民の参加もあり、地域との双方の交流や連携が図られている。地域との関係性を重要視し、交流の促進に努めている。

2. 評価結果（詳細）

外部 評価	自己 評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを 期待したい項 目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	管理者は常に理念である「地域に根ざしたサービス」に基いて、運営方針を職員に具体的に分かりやすく繰り返し話すことで職員に理解を促し、全職員で共有化を図っている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	目に付きやすい理念を掲示し、かつ日々の業務での取り組みや利用者への対応はもとより、家族への日常的な説明などで確かめ合っている。また、理念を念頭に置いた上でケアの際に何度も立ち返り理念の確認を行っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	2箇所の町内会に加入し、町内会が行なう行事にも積極的に参加している。さらに併設施設との合同行事には住民の参加もあった。近隣からの協力を支えられる事業所作りを目指し、地域に根ざした事業所として双方間の交流が活発になっている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	施設長、管理者及び職員は評価の意義をしっかりと理解し、評価結果をサービスの向上に活かす取り組みを行っている。自己評価の作成は、職員とともに作成し分担形式で記入を行い、協議の上で作成している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は2ヶ月に1回農協の部長初め町内会から2名と家族会から2名の参加を得て、現状報告をし、助言や率直な意見交換を通して運営に生かす取り組みを実施している。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の職員の施設見学や実習の受け入れをし、情報交換など適時に話し合いの機会を持っており、共にサービス向上に協働を図っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	事業所便りはないが日常的に家族の訪問が多く、訪問時の機会を利用し暮らしぶり等を直接報告している。また、電話のやり取りも日常的に多く、健康状態や金銭管理についてその都度報告を行っている。家族の要望を受け止めたり、利用者の日常の様子を説明するなどして利用者本位の姿勢で臨んでいる。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族が訪問の際には、きめ細かな対応で、不満苦情を丁寧に、受け止めるように努めている。また、苦情受付係の配置と第三者委員会を設け、利用者・家族が苦情や意見を言いやすいように配慮している。	○	苦情や意見を言いやすいように配慮し、受付係を決めているが、現在活用はあまりないようである。職員の異動などで発生する家族の不安感や心情に配慮した取組みと実現に期待したい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	母体組織内での異動はあるが、家族へは事前に連絡をしている他、利用者へも事前に知らせ、引継ぎ期間を設ける等し、影響を必要最小限に抑える体制が配慮されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	学習会、研修会報告会などへの参加を奨励している。また、母体組織内部の併設施設との合同研修など実施している他、日常業務を通してスキルアップを図る育成体制が整っている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	母体組織内部の併設施設との交流がある。地域の同業者とは日常的に情報交換はしていないが、学習会を通して、運営やケアサービスの向上に努めている。		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	相談から利用にいたる過程は本人家族とよく相談し納得してもらうよう努めている。馴染みの関係や新しい生活パターンへの意向に配慮されている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	支援側、される側でなく互いに協働できる和やかな関係と場を作るよう、多様な生活の場面の行事(季節、祭り、収穫)やレク、遊び作業の創造の工夫をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の言葉、しぐさ、表情、習慣、服装、生活のリズムなど参考に個々の思いや意向を推し量りながら、その人らしい生き様を促えるように努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	毎日の個別記録の様式に工夫を行いながら利用者本人の状況を把握し、職員間で共有に努めている。会議にて課題を明らかにして、介護支援の下で最も妥当な介護計画が作成できるように努めている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	利用者個々の生活状況の変化に応じて随時見直しし、新たなる介護計画を作成をしている。本人や家族関係者の意向を反映した、介護計画書が作成されている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者家族の要望や状況に応じて、受診送迎など臨機応変に対応し、これまでの暮らしの継続にきめ細かく支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	看護師と連携し日常的に健康管理が行われ、利用者が適切な医療が受けられるように支援している。また、基本的にかかりつけ医に引続き通院できるように支援を行っている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化と終末期への方針について重度化への対応など細かく整理し、指針書として纏めている。本人家族との意向を聞いて、かかりつけ医と職員が共有している。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者の尊厳に関しては、事業所内で意識向上を図り、職員同士で互いに確認を行い、プライドやプライバシーを損なう事のない対応に努めている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	個々の生活ペースに合わせた生活リズムの尊重し、基本方針でもある「その人らしさ」を大切にし、意向や思いを汲み取り利用者が笑顔で穏やかに過ごすことが出来るよう支援に努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者と職員は一緒になって食事の準備をしたり、料理の味付けなどは利用者が行うこともある。力に応じ職員と共に準備や片付けを行い、楽しいものとなるように支援している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	特に時間や曜日を設けていない。入浴は24時間いつでも入れるようになっており、個々の状況に合わせた支援で、入浴を楽しめる工夫している。また、拒否された場合は無理強いをしないようにしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	日常生活の場面で役割が果たせる様な、支援工夫し、一人一人が担える役割や、楽しみ事の場面提供の工夫に取り組んでいる。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	可能な限り散歩や買い物、ホームに隣接する畑での野菜作り収穫などの楽しみを含めた外出支援をしている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	全職員が鍵をかけることへの弊害を十分理解し、夜間は防犯上、玄関に施錠しているが、日中は開放し、拘束的な環境を作らないように対応し、利用者の自由な生活を支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回帯広消防署の協力得て避難訓練を実施している。近隣に民家はなく地域の人々の協力が即時に得られない立地条件の為、併設している同法人の施設間の協力体制を取っている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事、水分摂取量の記録し食事量や水分個々の心身の状況に合わせ栄養バランスに配慮されている。また、食事量や水分摂取量が不足している場合は一人ひとりに合った支援ができるよう配慮している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用空間の構成は居室・居間・廊下・トイレ・浴室・バランス良く配置されている。季節の花・写真・の飾り付けられ、居心地の良い生活環境を作っている。また、当訪問日も利用者同士で聴き慣れた歌を唄っていた。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	使い慣れた家具や布団、心身の状態に合わせ壁には思い出の写真など飾られ、利用者が安心して心良く過ごせる様に配慮されている。		

※ は、重点項目。